

臨床雑誌 内科

Next Issue

2024年6月号
(Vol.133 No.6)

[特集]

脳卒中かもしれない！

企画：板橋 亮

[Chapter1] 脳卒中かもしれない患者が到着する前に

病院到着前の状況から何を得るか？
患者が来る前の院内体制はどうあるべき？鈴木健太郎
田中弘二[Chapter2] 脳卒中かもしれないときの病歴聴取
脳卒中かもしれない症例の病歴聴取のコツ

矢澤由加子

[Chapter3] 脳卒中かもしれないときの症候と診察

脳卒中かもしれない麻痺や感覚障害
脳卒中かもしれない失語、意識障害、半側空間無視
脳卒中かもしれないめまい
脳卒中かもしれない頭痛
脳卒中じゃなさそうだが実は脳卒中の症状(stroke chameleon)
NIHSSはどうやって評価するのか？田中瑛次郎
稲富雄一郎
新保淳輔
竹川英宏
永沢 光
中島 誠

[Chapter4] 脳卒中の画像はどうなっているのか

CT, CTA と灌流画像
MRI と MRA
超音波検査尾原信行
青木淳哉
山口枝里子

[Chapter5] 脳卒中かもしれないけれど・・・

非神経感染症や代謝異常
失神および心疾患
てんかん
機能性神経障害(functional neurological disorder)
頸髄疾患
大動脈解離野末 圭
齋藤 新
加藤量広
下畑享良
亀田知明
徳田直輝

[Chapter 6] 知っておこう！ 脳卒中の治療

rt-PA 静注療法とはなんですか？
血栓回収療法とはなんですか？
脳出血だったらどうすれば？
急性期抗血栓療法はどうすれば？
急性期リハビリテーションはいつからどうやって？藤堂謙一
神谷雄己
吉村壮平
阪本宏樹
新見昌央

[鼎 談]

脳卒中を診療する内科医の過去と現在と未来

板橋 亮・平野照之・山上 宏

After
NextVol.134 No.1 | 性感染症
(企画：中村 造)Vol.134 No.2 | 身近に潜む心筋症を診る——進歩する診断と治療
(企画：牧 尚孝)Vol.134 No.3 | 今この研究が面白い！
(企画：編集委員会)